

平成29年11月23日(木)～12月17日(日)
群馬県立近代美術館 展示室7

おおさわがきゅう しよ 大沢雅休の書

大沢雅休は、1890年群馬県高崎市に生まれました。小学校の教職をつとめながら文学を志し、野菊短歌会などを創立し文学の世界で活躍しました。書は、43歳で比田井天来に師事。1938年に平原社を結成し主宰となり、さらに書道芸術院の創立にも参加して指導力を発揮しました。そして1949年には日展の委嘱作家となります。戦後、伝統的書法による表現から個性的で自由な表現が探求される中、雅休はその先駆者として現代書の方向を示唆する作品を発表し、今日なお大きな影響を与えています。今回は、当館のコレクションと寄託作品から13点をご紹介します。

No.	作者名	作品名	制作年(西暦、和暦)	材質、技法	形状	寸法(縦×横cm)	備考
1	おおさわがきゅう 大沢雅休	か か そうじょう 華下草上	1949 昭和24	紙本墨書	額装(対額)	各67.9 × 136.0	寄託作品
2	おおさわがきゅう 大沢雅休	万葉歌一首	1950 昭和25	紙本墨書	額装	68.0 × 140.0	大沢イヨ氏寄贈
3	おおさわがきゅう 大沢雅休	鑑戸 ゴンの詩より	—アラ 1951 昭和26	紙本墨書	額装	109.0 × 69.0	大沢イヨ氏寄贈
4	おおさわがきゅう 大沢雅休	万葉歌二首	1951 昭和26	紙本墨書	二曲一隻	各69.0 × 68.0	大沢イヨ氏寄贈
5	おおさわがきゅう 大沢雅休	しんざんだいたく 深山大澤	1951 昭和26	紙本墨書	二曲一隻	各135.0 × 67.0	大沢イヨ氏寄贈
6	おおさわがきゅう 大沢雅休 むなかたしこう 棟方志功	かんざんじつとく 寒山拾得	1951頃 昭和26頃	紙本墨書淡彩	軸装(対幅)	各135.0 × 23.5	大沢イヨ氏寄贈
7	おおさわがきゅう 大沢雅休	さんがくちようじょう 山嶽重暈	1952 昭和27	紙本墨書	二曲一隻	各140.0 × 70.0	大沢イヨ氏寄贈
8	おおさわがきゅう 大沢雅休	さんがくちようじょう 山嶽重暈	1952 昭和27	紙本墨書	額装	68.0 × 68.0	大沢イヨ氏寄贈
9	おおさわがきゅう 大沢雅休	えんもくらくらいう 淵黙雷轟	1952 昭和27	紙本墨書	額装	57.0 × 56.0	大沢イヨ氏寄贈
10	おおさわがきゅう 大沢雅休	えんえんめつ 燄燄不滅	1952 昭和27	紙本墨書	額装	70.0 × 140.0	大沢イヨ氏寄贈
11	おおさわがきゅう 大沢雅休	たいほうむほう 大法無法	1953 昭和28	紙本墨書	二曲一隻	70.0 × 140.0	大沢イヨ氏寄贈
12	おおさわがきゅう 大沢雅休	たいほうむほう 大法無法	1953 昭和28	紙本墨書	額装	70.0 × 140.0	大沢イヨ氏寄贈
13	おおさわがきゅう 大沢雅休	こくがくこくけい 黒岳黒谿	1953 昭和28	紙本墨書	二曲一隻	136.0 × 136.0	大沢イヨ氏寄贈

【特別出品】

群馬県伊勢崎市出身の日本画家礧部草丘は、本年没後50年となることから、館蔵作品より戦後の個展で発表された風景画をあわせて展示します。

No.	作者名	作品名	制作年(西暦、和暦)	材質、技法	形状	寸法(縦×横cm)	備考
1	いそべそうきゅう 礧部草丘	くもきよらい 雲去来	1954 昭和29	絹本着色	額装	60.0 × 68.0	礧部静江氏寄贈
2	いそべそうきゅう 礧部草丘	ちようよう 朝陽	1960 昭和35	紙本着色	額装	63.0 × 70.0	礧部静江氏寄贈
3	いそべそうきゅう 礧部草丘	くうざんばくせい 空山瀑声	1962 昭和37	紙本着色	額装	79.0 × 67.0	礧部静江氏寄贈

* 作品保護のため、会場内の温度・湿度、照度を調整して展示しています。

【次回予告】「四方田草炎の素描」平成30年1月13日(土)～2月25日(日)